

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

第 46 回数理社会学会大会プログラム

日時：2008 年 8 月 30 日(土)～8 月 31 日(日)

会場：芝浦工業大学

大会委員長：中井 豊（芝浦工業大学）

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

大会参加費は以下のとおりです。

参加費：	一般（会員）	2,500 円	学生・院生（会員）	2,000 円
	一般（非会員）	3,000 円	学生・院生（非会員）	2,500 円
懇親会費：	一般	5,000 円	学生・院生	4,000 円

なお、不明な点については下記へお問い合わせください。

大会事務局：連絡先 中井 豊（大会委員長）芝浦工業大学システム工学部

住所：〒337-8570 埼玉県さいたま市見沼区深作 307

Tel：048-687-5090 E-mail：nakai@sic.shibaura-it.ac.jp

【8 月 29 日（金）】

14：00 ～ 16：00 編集委員会（教室棟 305 教室）

16：30 ～ 19：00 理事会（教室棟 305 教室）

Tel：048-687-5090 E-mail：nakai@sic.shibaura-it.ac.jp

【8 月 30 日（土）】

9：00 開場・受付開始

9：25 開会 大会委員長 中井 豊（芝浦工業大学）

I. 午前の部（9：30-12：10）

【第 1 部会】選好、ネットワーク、非協力ゲーム（9：30-11：20）

教室棟 301 教室

司会：浜田 宏（東北大学）

1. 選好ならび選好「変動」の、ダーウィニアン視点からの計算機実験による導出

桜井 芳生（鹿児島大学）

20+10=30 分

2. 社会ネットワークの動学的シミュレーション—環境適応と構造形成の分析—

本田 利器（東京大学）

○大垣 俊朗（東京大学）

20+10=30 分

3. 第3者に影響される非協力ゲーム—Correlated Equilibriumの再定式化—

河野 敬雄

20+10=30 分

全体討論

20 分

***** 11:20-12:30 昼食 *****

II. 午後の部 (12:30-16:50)

【第2部会 (ポスター)】萌芽的セッション (12:30-13:30)

教室棟 301 教室前オープンスペース

1. The Economic Incorporation of Brazilian Migrants in Comparative Perspective

竹ノ下 弘久 (静岡大学)

2. 社会行動としての出産行動の分析

茂木 暁 (東京大学)

3. 香港土地販売オークションの理論分析

七條 達弘 (大阪府立大学)

4. 行為とコミュニケーション

志田 基与師 (横浜国立大学)

【第3部会】 合理的行為理論、ネットワーク、社会関係資本の計量分析 (13:30-15:20)

教室棟 301 教室

司会: 石田 淳 (関西学院大学)

1. Breen & Goldthorpe の相対的リスク回避仮説の検証

—父親の子どもに対する職業・教育期待をもとにした計量分析—

藤原 翔 (大阪大学)

20+10=30 分

2. 仕事の満足度に対する相談ネットワークの効果

—組織適応期における相談ネットワークのタイプと密度—

宮田 尚子 (大阪大学)

20+10=30 分

3. 温泉地のまちづくりにおける社会関係資本の効果

金井 雅之 (山形大学)

20+10=30 分

全体討論

20 分

*****コーヒースタイル*****

【第4部会】 第7回学会賞授与式・受賞講演（15：30-16：30） 教室棟 301 教室
進行：斎藤 友里子（副会長、学会賞担当）

1. 学会賞発表・授与式 20 分
2. 受賞講演 40 分

【総会】 16：40-17：40 教室棟 301 教室

【懇親会】 18：00- 生協 カフェテリア

【8月31日（日）】
9:00 開場

Ⅲ. 午前の部 (9：30-12：10)

【第5部会】 正規雇用・非正規雇用の比較分析（9：30-10：45） 教室棟 301 教室
司会：土場 学（立教大学）

1. 正規／非正規雇用間賃金格差の日韓台比較
○太郎丸 博（大阪大学）
林 真広（大阪大学） 20+10=30 分
2. 社会階層と職場のフリーライダー問題—若年層における正規雇用と非正規雇用の比較—
小林 盾（成蹊大学） 20+10=30 分

全体討論 15 分

*****コーヒースタイル*****

0 【第6部会】 階層評価、職業評定の計量分析（10：55-12：10） 教室棟 301 教室
1 司会：与謝野 有紀（関西大学）

1. 階層帰属意識と階層評価の基準
井出 知之（東北大学） 20+10=30 分

2. 仕事の複雑性スコアの構成—職務内容を反映したもう一つの職業指標—

○長松 奈美江（大阪大学）

阪口 祐介（大阪大学）

太郎丸 博（大阪大学）

20+10=30 分

全体討論

15 分

12:15 閉会

大会委員長 中井 豊（芝浦工業大学）

（備考）

1. ○印は発表者（登壇者）を示します.
2. 報告者名の後に発表・討論時間を示しています. たとえば「20+10=30 分」は, 発表 20 分, 討論 10 分で合計 30 分であることをあらわします.
3. 「抜き刷り交換コーナー」を設けます. これまでに書かれた論文・報告書・マニュアル等で配布できるものがあればお寄せください. 印刷物だけでなく, 自作のコンピュータ・ソフトウェアなどもどうぞ. 事前にお送りいただいても結構です. 「交換用抜き刷り」と表記して大会事務局（中井研究室）宛にお送り下さい.